

# 平成 2 9 年度事業計画

# 平成 29 年度事業計画

## 事業方針

上尾市の高齢化率が 25% を超え、65 歳以上の高齢者が 4 人に 1 人の割合になりました。核家族化の進行により、どこにも相談できない方は、生活不安や介護不安が引き起こされ、孤立を招き、認知症状が顕在化するなどの悪循環が想定されます。こうしたことは、高齢者だけでなく、障害をもった方やシングルで子育てをしている方についても、いじめや虐待を引き起こす要因等となっています。このような時代であるからこそ、公的サービスの充実・強化はもちろんのこと、地域住民同士の関係づくりがますます強く求められています。

本会では、新たに策定された「第 2 次上尾市地域福祉計画・第 5 次上尾市地域福祉活動計画」の推進のため、地域組織や関係団体、ボランティア団体などとの連携を強化し、地域住民による支え合いや助け合いといった住民主体の仕組みづくりを推進します。また、援助を求める声を出せないでいる潜在化している住民に対して、関心を寄せ合う住民同士の気づき合いを基礎とし、住民の誰にとっても望ましい「ぬくもりのある地域づくり」の実現に向けて取り組んでいきます。

## 重点項目

### 1 総合相談の充実

日常生活に関する身近な相談窓口として、社会福祉協議会への期待は高まっております。そのため、困りごとや悩みごとについて、誰もが気軽にいつでも利用できる身近な相談活動の充実を図ります。

- ① 各支部社協に初期福祉相談窓口を設置し、各関係機関と連携をとり福祉サービスの推進を支援していきます。
- ② 初期福祉相談窓口には、困りごとの相談や見守り事業の調整役としてコーディネーターを設置し、その人材の育成、確保に努めていきます。
- ③ 各支部社協に担当職員を配置し、きめ細やかな個別の相談支援と、生活支援体制づくりを推進します。
- ④ 生活困窮者自立支援制度と本会の貸付事業等との連携により、経済的に困窮している方の自立を促進します。

### 2 支部社協活動の推進

本年度策定された地域福祉計画の具体的な取り組みに基づき、支部社

協に、住民の困りごとを受け止め、関係機関につなぐ役割が充実するよう「ケース会議機能」「情報共有と課題検討機能」を持った「福祉ネットワーク部会」を設置していきます。

また、孤立しがちな方の掘り起こしを積極的に行い、区会・町内会・自治会を範囲とする「福祉協力員」（新設）による見守り活動等の支援を築いていきます。

既存の見守り訪問ボランティア事業は、引き続き「ちょこっとボランティア」を行い、今後の有償化も考慮した住民主体の地域支え合いの取り組み（生活支援サービス）を検討していきます。また本年度は、モデル支部を設置するとともに、第2層の生活支援コーディネーターを置き、「生活支援体制整備事業」の推進に取り組みます。

さらに、つながりを意識した場づくりとして「ふれあい・いきいきサロン活動」の促進を図り、介護予防の機能も加味した運営を目標とします。

### **3 市民活動・ボランティア活動の推進**

豊かな地域人材の育成を図るため、地域住民に対する福祉教育の強化に取り組んでいきます。また、次世代を担う小・中学校の児童・生徒に対しても、夏休みボランティア体験や作文コンクールを実施して、つながりの大切さを伝えていきます。

また災害を想定した、災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練や運営を支援できるようなスタッフボランティアの育成に向けて、近隣ブロック社協と連携しながら研鑽に努めていきます。

### **4 在宅福祉サービスの推進**

高齢者・障がい者が、在宅で生活が続けられるよう介護保険サービス・障害福祉サービス・障害者地域生活支援サービス等の質の向上に努めます。また、介護保険制度改正後の介護予防事業につきましては、市が実施する地域支援事業への移行に伴い、生活援助等を実施する訪問型サービスへの参入を視野に、幅の広い生活支援を目指していきます。

子育て支援として実施しているファミリー・サポート・センター事業は、子育て支援が必要な方への周知と支援員（提供会員）の確保に努めていきます。また、上尾市より養育支援事業の委託を受け、産前産後の支援に取り組んでいきます。

さらに、「身体障害者福祉センターふれあいハウス」「障害福祉サービス事業所かしの木園」「老人福祉センターことぶき荘」については、引き続き指定管理者として、利用者に親しまれる施設としてサービスの向上に取り組んでいきます。

## 5 「第2次地域福祉計画・第5次上尾市地域福祉活動計画」の推進

平成29年度を初年度とする「第2次上尾市地域福祉計画・第5次上尾市地域福祉活動計画」が完成しました。住民誰もが孤立することなくつながりを持ち、いつまでも安心して生活することができるよう、基本理念に「誰もがつながりあって安心して暮らせるまち上尾」を掲げ、行政と協働で地域福祉の推進を図ります。

## 6 広報・啓発活動の推進

広報紙「社協だより」（年4回）と「生活支援・ボランティア情報ふれふれ」（年3回）を定期発行し、福祉情報の発信に努めていきます。

ホームページはサイトをリニューアルし、スマートフォンなどの携帯端末での表示を見やすくする他、内容の充実及びタイムリーな更新をしていきます。また、希望の情報を探しやすくするなど、使い勝手の向上にも努めていきます。

## 7 自主財源の確保

世帯・個人会員は、地域福祉を推進するうえで欠かせない財源です。寄せられた会費は、見守り活動や各支部で行う地域の実情に応じた事業などのさまざまな取り組みに活用されています。本会は、なお一層の広報・啓発活動を進め、会員加入促進に努めます。

自動販売機については、公共施設内及び民有地の設置場所の新規開拓に努めるとともに、自主財源の安定的な確保を図ります。

日赤募金は、災害救援や血液事業等人道的な支援及び社会福祉の向上を図るための講習会に必要な財源です。身近な講習会を通して日赤事業の広報・啓発を図り、日赤募金を推進します。

赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金は、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組むための重要な財源です。市内のイベント会場や駅などでの街頭募金活動を行うことにより、赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金への理解を深めていただき、募金の増額を目指します。

これら自主財源の確保の方策、使途の適正化については、募金等検討委員会において地域の皆様の声を反映しながら検討を深めます。また、事業の効率的な運営や工夫を行い経費削減に取り組めます。

## 『私たちが目指す職員像』

「共に支え合う安心とぬくもりのある地域づくり」

に取り組むことを、私たちの使命とし、

「地域住民から愛され、信頼される社協づくり」を

目指します。

### 『上尾社協職員の行動原則』

1. 私たちは、一人ひとりの住民の思いや願いを大切にし、地域住民の支え合いを応援します。

○住民が抱え込みがちな孤立や孤独の課題を常に意識し、住み慣れた地域でニーズを抱える対象者のその人らしい生活が継続できるよう、私たちは支援します。

○社協があらゆる地域の関係者による地域福祉をすすめる協働・協議の場をつくる役割があることを理解し、住民参加と地域における多様な組織や活動との連携・協働に、私たちは努めます。

2. 私たちは住民と共に、育ち、育てる活動に取り組めます。

○住民一人ひとりが生活の中で役割をもつことを大切にし、さまざまな機会を通じて、身近な地域で相互に交流し、また地域の福祉問題に目を向け、話し合いや学び合う場づくりを進め、自らも積極的に参加します。

○各部署との連携のもとオール社協の体制で、地域の福祉活動に取り組む人々の育成に努めると共に、私たちは地域の実践に学び、職責に応じた業務を遂行できるように、幅広い知識を習得し資質の向上に努めます。

3. 私たちは、見つける、見える福祉を推進します。

○住民が主体となる福祉コミュニティづくりに必要な資金・資源・人材を地域に求め、掘り起こしていきます。

○地域住民へ細やかでわかりやすい情報の発信に努め、社協活動への理解が深まるように、事業や取り組みの報告内容を工夫し、誰もがわかりやすい社協の「見える化」を目指します。

平成29年度 社会福祉法人上尾市社会福祉協議会事業概要

事業項目	事業概要
会務の運営	監査会の開催
	理事会・評議員会の開催
	関係福祉団体の活動助成
委員会の開催	地域福祉活動計画推進委員会の開催
	募金等検討委員会の開催
	歳末たすけあい配分委員会の開催
	ボランティアセンター運営委員会の開催
	評議員選任解任委員会の開催
	役員等選考委員会の開催
情報の公開	情報公開の受付
苦情の解決	第三者委員会の開催
総合相談の実施	日常生活自立支援事業 (福祉サービス利用援助事業の実施)
	福祉資金・緊急生活資金の貸付相談
	生活福祉資金の貸付相談
	行路者旅費の支給
	要(準要)保護児童生徒遠足費の援助
	心配ごと相談
	包括的な相談事業の推進
支部社協及び小地域福祉活動の推進	支部活動の推進支援
	安心・安全見守りネットワーク活動の推進
	あったか見守り事業の推進
	地域福祉懇談会の開催
	ふれあい・いきいきサロン等活動の支援
	上尾西地域福祉センターの運営
	生活支援体制整備事業
	地域福祉を考える集いの開催
市民活動・ボランティア活動の推進	ボランティアセンターの運営
	ボランティアビューローの運営
	福祉教育の推進
	生活支援体制整備事業
	ボランティア講座の開催

事業項目	事業概要
市民活動・ボランティア活動の推進	善意銀行の受入れ及び払出し ふれあい広場の支援
在宅福祉サービスの推進	介護保険訪問介護事業 障害者等ホームヘルプサービス事業 移動支援事業 介護保険居宅介護支援事業所の運営 地域活動支援センター事業の実施 手話講習会の開催 手話通訳者派遣事業 リフト付車両「ふれあい号」運行事業 上尾市福祉機器リサイクル及び貸出し事業 福祉車両「あゆみ号」の貸出 あげお在宅福祉サービス事業 ファミリー・サポート・センター事業 上尾市障害福祉サービス事業所かしの木園 老人福祉センター「ことぶき荘」の運営 総合福祉センターの貸館及び維持管理
広報・啓発活動	『社協だより』の発行 ボランティア情報紙『ふれふれ』の発行 ホームページの運用
財源の確保	世帯・個人会員の加入促進 日赤募金（社資募集）の推進 共同募金運動の推進 歳末たすけあい募金運動の推進 自動販売機の経営 地域福祉基金の受入及び運用 ボランティア基金の受入及び運用
職員の資質向上	研修事業を強化し、社協職員として業務推進上必要な資格取得を含めて資質向上と人材育成を図る。